

議案第2号

資料3

令和2年度事業計画（案）

1 基本方針

錦帯橋の世界文化遺産登録に向けて、県・市・関係団体が連携・協働して、錦帯橋の顕著な普遍的価値（OUV）及び真実性について、市民や県民はもとより、国内外の方と共有化する理解増進・情報発信の取組を展開する。

特に今年度は、世界遺産条約履行のための作業指針において遺産の保護及び公開について、地域住民、国民の参加を拡大することが求められていることから、今年度の名勝錦帯橋保存活用計画策定の完了を契機に、錦帯橋の保存・活用について、市民団体との連携の在り方を検討する。

また、県、市及び関係団体それぞれが実施する施策等の総合調整を行う。

2 実施事業

（1）啓発資材の作製ほか

目的	錦帯橋の顕著な普遍的価値の理解増進・情報発信
内容	各種イベント等で配布する ・リーフレット日本語版、英語版の重版 各5,000部 ・グッズの追加作製及び新規作製

（2）世界遺産保存活用シンポジウムの開催

時期	令和2年12月又は令和3年1月（予定）
場所	未定（岩国市内）
目的	世界遺産の保護及び公開への地域住民、国民の参加促進
内容	世界遺産条約履行のための作業指針において遺産の保護及び公開について、地域住民、国民の参加を拡大することが求められていることから、先進地から講師を招き、市民団体と、錦帯橋の保存・活用について連携の在り方を検討する。

(3) PRパネルの展示

時期	令和2年度内
場所	県庁、各種イベント会場等
目的	市民や県民、観光客などに、錦帯橋の顕著な普遍的価値や魅力を情報発信
内容	啓発資材として制作したPRパネルを使い、各種イベントなどで展示を行う。

(4) 世界遺産登録推進イベントの開催

時期	令和2年11月（錦帯橋芸術祭開催時）
場所	錦帯橋周辺
目的	地元の機運醸成を図るとともに、錦帯橋芸術祭に訪れた観光客などに錦帯橋の価値や魅力を発信
内容	錦帯橋芸術祭内で、市民・県民や観光客等が気軽に参加でき、錦帯橋の価値や魅力を体感できるイベントを行う。